

5月29日：ETFの見直しの中で市場は安定した動き

ベトナム株は金曜日に上昇、ETFの見直しがあった中で安定した動きだった。

ホーチミン取引所のVN指数は0.36%高の864.47ポイントで取引を終えた。

VN指数は週間では1.37%高となった。利益確定圧力の中でも上昇を記録した。

ハノイ取引所のHNX指数は0.16%高の109.81ポイントで取引を終えた。

同指数は週間では2.6%高となった。

出来高は3億7500万株で売買代金にして5.42兆ドンとなった。

MSCI フロンティア 100ETF が四半期のポートフォリオ見直しを行っていたため投資家は様子見姿勢を強めていたとMB証券はデイリーレポートで語った。

同ファンドはビンググループ (VIC)、ビンホームズ (VHM)、ビンコムリテール (VRE)、ビナミルク (VNM)、ホアファットグループ (HPG)、ベトコムバンク (VCB)、マッサングループ (MSN)、ベトジェット航空 (VJC)、サイゴンビール (SAB)、ペトロベトナムガス(GAS)などに投資をしている。

VICは変わらず、VHM、VREは2.1-2.2%高、VCBは0.8%高、VNMは0.2%高、GAS、SAB、HPGは0.7%高、MSNとVJCは0.2-0.3%安となった。

同ファンドの動きはあまりベトナム市場に影響を与えなかった。その他の外国人投資家の動向は買い越しとなった。

結果として、ベトナム市場全体では830億ドンの売り越しとなった。

外国人投資家は木曜日には2750億ドンの買い越しとなっていた。

米国ファンドからの売り圧力の中で、VN30指数は0.27%の上昇を記録した。15銘柄が上昇した。

大型株の動きをみると、投資家は一時的に中小型株に投資機会を見出そうとしていることがわかると同社は付け加えた。

中小型指数は0.66-0.86%高となった。

Thanh Cong 証券によると、ベトナム株式市場は上昇の勢いが止まってきており、今後
もその傾向が続くだろうと予想される。

ベトナム株はまちまちの動きで予想がしづらくなっていく。投資家にとって利益を取る
のが難しくなるだろうと同社は予想した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成した
ものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニ
ュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正
確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI)
から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利
は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または
転送等を行わないようお願いいたします。